PARKS GLOBAL SCHOOL

SPRING & SUMMER NEWS LETTER

田畑代表ネパール調査研究報告

朝日新聞大阪本社で、教育に新聞を活用する「NIE（NEWSPAPER IN EDUCATION）」のセミナーが開催されました。この取り組みの一環として、守口市立藤田小学校とネパールの小学校がオンラインで交流を行い、その様子をまとめた記事や、子どもたちがおすすめの絵本や自己紹介を紹介した「はがき新聞」がネパールの小学校へ届けられました。代表の田畑は両校の橋渡し役として現地を訪れ、ネパールでの交流活動をサポートしました。

第82回大阪NIEセミナー

こども記者と学ぶ！ネパールとのNIE

ネパール訪問報告

6月21日(土)
朝日新聞社大阪本社
14:40~16:30
(セミナー自体は13時から開始)

なぜネパールか？

シティズンシップ育成のための、ネパールとのNIEを報告します

NIE with NEPAL — COLLABORATER

【Sharad Rai(YouMe Nepal 代表理事)さん】
佐賀女子短期大学 Adjunct Professor
TAI Inc. Founder, CEO
TERAKOYA Academia Inc. 代表取締役社長
東京大学／The University of Tokyo
PhD Candidate/Researcher
Asha & Company Founder, 東京大学在学中

ネパール児童と交流 手応え

丹後中丹

NIE実践研究 京丹後の元教員ら現地で授業

主権者教育やNIE（教育に新聞を）を実践・研究する京都や大阪の教員、研究者らがネパールを訪ね、小学校などで新聞を活用した授業を行った。宮津後市大宮町口大野の元教員西村まさみさん（67）がワークショップを担当した。熱心な子どもや若者との交流に手応えを実感した。

「大阪シティズンシップ研究会」（代表・中普則化）の活動の一環。嘱託教授の西村さんは、交流・共同研究先として、子どもの意見表明・教育に力を入れるネパールを選んだ。メンバー5人が2月27日～3月1日、首都カトマンズと近郊の町と村の3校で授業をした。

西村さんは30年近く、大阪市で中学教諭として、意業や新聞教育を担当し、宮丹後市に帰郷後は府丹後文化会館長や口大野公民館長を務めた。

15歳以上が通う日本語学校で、西村さんは子ども新聞「京都新聞ジュニアタイムズ」（2月2日付）を配り、日本の新聞について説明。同校の校長は「日本で学び働きたいという生徒が多い。日本の多様な情報を得るのに新聞は適している」と話したという。

小学校2校では、小さな厚紙に自己紹介を書く「はがき新聞」の授業を研究会の教員とともに担当した。イラストや見出しも工夫し、児童らは「先生になりたい」「サッカーが好き」といった想いを表現した。

参観の保護者も自身の作品を仕上げた。

「情報源をネットに頼る人が多く、新聞の形で情報や思いを伝え合う体験は新鮮だったと思う」と西村さん。「熟心で和気あいあいとした教室の雰囲気が印象に残った」と振り返る。

研究会は、各校の校長や教育関係者への聴き取りも行った。中教授は「家族や地域コミュニティーを大切にし、幸せを考える工夫を学ぶことは多い。こちらから学ぶことは地域で情報発信する『プチ記者』の手法も伝えたい」と話し、現地の小学校などと連携を続

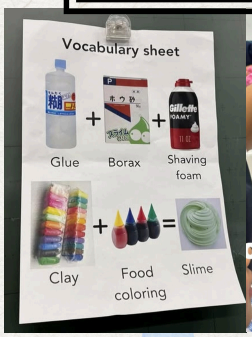
カトマンズの日本語学校で京都新聞ジュニアタイムズを使って授業をする西村さん（右）＝写真はいずれも大阪シティズンシップ研究会提供

「はがき新聞」熱心に表現

小さな厚紙に見出しや文章、イラストを詰め込む「はがき新聞」作りの授業（カトマンズ市内のハムラ小学校）

よいものを創る
まつなみ
冠婚葬祭一般
仕出料理専門店
宮津市大垣江一丁目
☎0772-46-27
まつなみ

「英語で科学を学ぶ」スライム作り



PGSは府中の私立むさしの学園小学校さんにて、アメリカンスクールとの国際交流事業のコーディネートをしています。この日は高校生とスライム作りをしました。

生徒さん募集中！
詳細は下記までお気軽にお問合せください

英検準2級プラスの受験がスタートしました！

PARKS GLOBAL SCHOOL
小金井市緑町3-1-17(18)
080-5654-8929(タバタ)
PARKSGLOBALSCHOOL184@GMAIL.COM